

ムンバイ日本人学校だより グルモハル

JAPANESE SCHOOL OF MUMBAI

UnitNo.201,202,HiranandaniKnowledgePark,
HiranandaniGardens,PowaiKailashComplex
LinkRoad,Powai,Mumbai,400076

TEL 022-6694-0630 FAX 022-6221-5107

2 May /2018 No. 2

猫型 犬型？

校長 橋本 匠司

先日、あるところで聞いた話ですが、これからの世の中では、猫型の人が必要とされるとのことでした。猫型の人？猫のイメージは自由奔放、マイペースであること。つまりこれからは、自由な発想で、様々なしがらみに縛られず、自分の考えをもって行動できる人が重要となってくるということでした。それでは犬型の人とは……。自分の与えられた仕事をきっちりとこなし、協調性をもって過ごしていく人を指すそうです。これまでの日本の社会では、その発展の経過から、犬型の人が必要視されてきました。しかしながら社会の変化とともに、それだけでは十分とはいえない時代に入り、猫型の人存在がクローズアップされてきたのでしょうか。教育の世界においても、自ら考え、それを伝え実現する能力の大切さがここ数年強く言われています。

しかしながら、「自分は犬型だから猫型にならなくちゃ」ということではないようです。人それぞれ、もって生まれたそして成長の段階で身につけた性格や特徴があります。言い換えれば『個性』をもっているということでしょう。個を伸ばしていくこと、そのためには個性を大切にしていくことが必要不可欠です。そのうえで互いの良さを認め合い、共に成長していってこそ、人としてこれからの未来に必要な資質が備わってくるものと考えます。つまり「猫型だからこうする」「犬型だからこうしたい」ではなく、それぞれが自分のことを知り、さらに自分を高めていくために必要なことを身につけるために、思いや考えを共有していくことこそが必要となるのです。

ムンバイ日本人学校では、普段から異学年の児童生徒が多くの交流をもち、互いに理解しあえる場をつくっています。また学年での学習時にも、それぞれが意見を述べ、考えを共有していくことを大切に授業を進めています。これからの未来を担う子ども達、その成長のために今後も教職員一同、全力で教育活動に取り組んでまいります。今後ともご支援ご協力の程、よろしくお願いいたします。

PS.ところで私は猫型、犬型、どちらなんだろう……

【JOBA 中高進学説明会】

4月18日（水）JOBAによる中高進学説明会を、本校ホールにて開催いたしました。当日は、日本の中高進学に向けてのアドバイスや現在の進学の状況等が講師によって伝えられ、参加された皆様は真剣にお話をきいていらっしゃいました。また19日（木）20日（金）には個別相談会が開かれ、昨年より多くのご家庭が相談されていきました。インドにいてなかなか知ることのできない日本の進学についての情報を得るため、次年度も開催していく予定であります。ぜひ各ご家庭の方針を探るための一助としていただければと思います。

【社会見学】

4月24日（火）全校による社会見学を行いました。年毎に見学ポイントを決め、インド、ムンバイの様子を知るために毎年行っている行事です。またこの時期に行うことにより、異学年グループによる交流と助け合いを目的の一つとしています。当日はトライデントホテルに集合し、インド門～ラジャバイ時計塔、講堂、庭園～オベロイホテル（昼食）～ハジアリ（車窓）と周りました。特に今回のポイントであるラジャバイ時計塔では、図書館にも入り、イギリス風の建築を身近に感じることができました。昼食時の鉄板焼きでのスタッフのパフォーマンスは、子ども達から大きな歓声が起こっていました。

